

波風立てない生き方

~~今日の朝も  
うらやま~~

ササの志中切  
①

世間体と気にする

→「可バアに意味を失っていった」

ニヒリズム

↑  
「今日はもういっしょに」  
↓  
後悔

何も残っていない。

興味もどけいの  
ではなく

深はスズにエで

虚無に  
「い」る。

↓ [ササの本以後]

「千春が子離れに苦しんでいた  
思うにこれ（珍しいことだ）」  
24

「携帯で欣賞にも

（おき）いかにうたわした」

事柄を問うるようになった。

「この人の優い人だの」  
人々興味を  
持った

橋本、櫻井

始終私の心をおさえつけていた不吉な塊がそれを握った瞬間からいくらかゆるんできたとき、私は街の上で非常に幸福であった

「さあ、おき、おき、おき」

「大きなザンと置いた  
あんなに良い音だ」  
30

だんだん

本誌にはなった